白根温泉　大露天風呂　薬師之湯

Shirane Onsen Dairotenburo Yakushinoyu
（群馬県片品村）

関越道の沼田 IC から国道 120 号線を丸沼高原／日光の方面へ進むと、「大露天風呂」という大きな看板が繰り返し現れる。今回紹介するのはその風呂である。

「大露天風呂」は、正式には「白根温泉　大露天風呂　薬師之湯」である。丸沼高原スキー場から沼田 IC に向かうと約 10 分で到着する。スキー帰りに最適だ。

駐車場には湯温が適温の 42℃であるとの看板まである。建物の入口には、露天風呂だけでなく、内湯があることが明示されている。建物の外観は見ての通りの古い木造建築だ。

中に入るとフロントがある。中は意外と古びていない。広い休憩スペースがあり、建物の前で作っている温泉卵も売っている。確か 4 個で 400 円だ。

脱衣室には脱いだものを入れる棚が 68 個、コインが不要な貴重品ロッカーが 50 個、洗面台が 3 個、ドライヤーも 3 個ある。訪れた時は昼過ぎであったので、客は 2～3 人しかいなかった。

浴室は意外に石貼。木の内装ではない。洗い場には故障しているカランがあるので、それらを除けば 7 か所。リンスインシャンプー、ボディーソープは完備している。浴槽は 20 人程度の定員で、湯はやや熱めだ。注湯されている場所から遠くに行けば、それほど熱くはない。

さて、いよいよ名物の露天風呂だ。大露天風呂という名称なので、どれほど大きいのかと思ったら、それほどでもない。2 つの浴槽があり、それぞれ定員 15 人ほど。左が適温で、右はやや熱めだった。湯は無色透明。周囲を見れば、急斜面の林が見える。倒木が今にも落ちてきそうだが、多分安全なのだろう。雪崩止めも見える。

ちなみに、サウナ、水風呂はない。

この冬は暖冬のようである。12 月中旬だというのに、丸沼高原には人工雪しかない。しかも春のような重たい雪である。リフト待ちが長く、ゲレンデも激混みで、ゆっくりとしたスピードで小回りをするしかない状況だ。そのため、普段より足腰が疲れた気がする。

スキーの後は温泉に限る。120 号線沿いにはたくさんの温泉があり、スキーヤーを癒してくれることだろう。

DATA

名称	白根温泉　大露天風呂　薬師之湯
所在地	群馬県利根郡片品村東小川 4667
電話	0278-58-4126
営業時間	10：00～18：00（最終受付 17：30）
定休日	無休
入浴料	大人 800 円、小学生以下 400 円
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
泉質	単純温泉（弱アルカリ性低張性高温泉）
効能	神経痛、筋肉痛、五十肩、運動麻痺、筋肉のこわばり、内見、くじき 慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進
取材日	2023 年 12 月 16 日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	丸沼高原